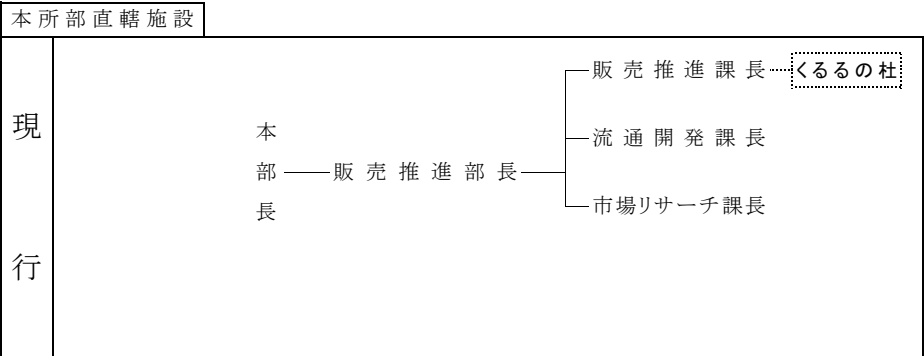
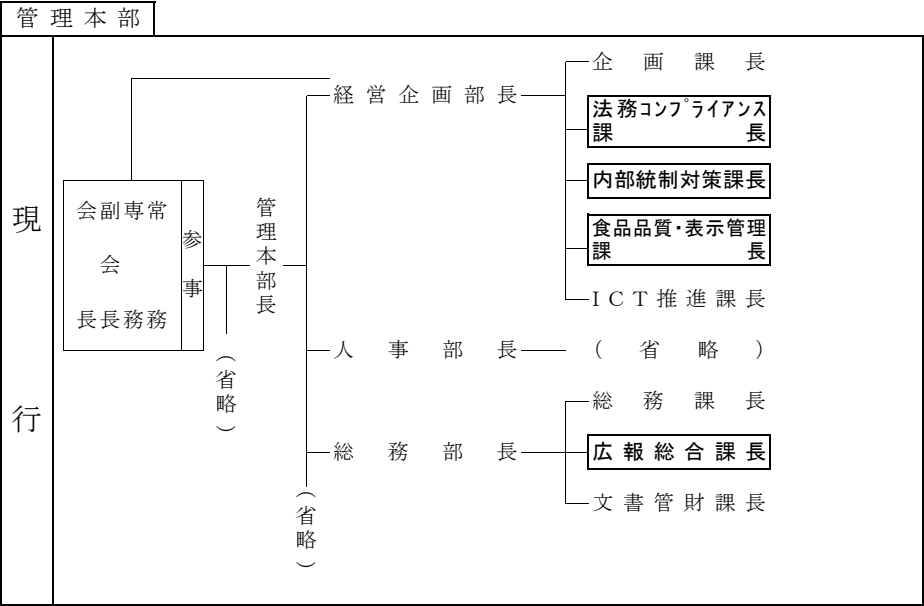
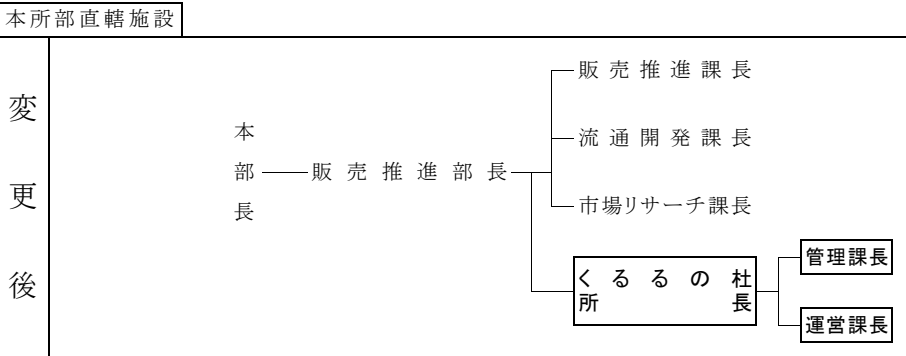
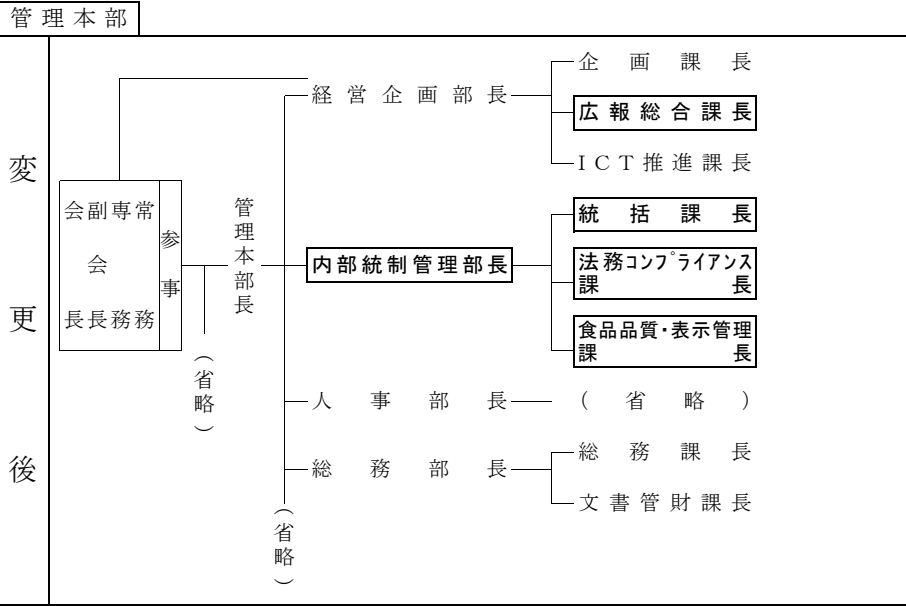


1. 業務機構の変更

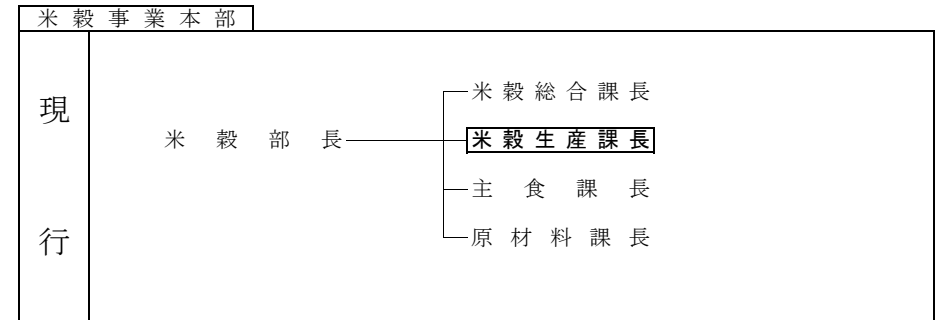
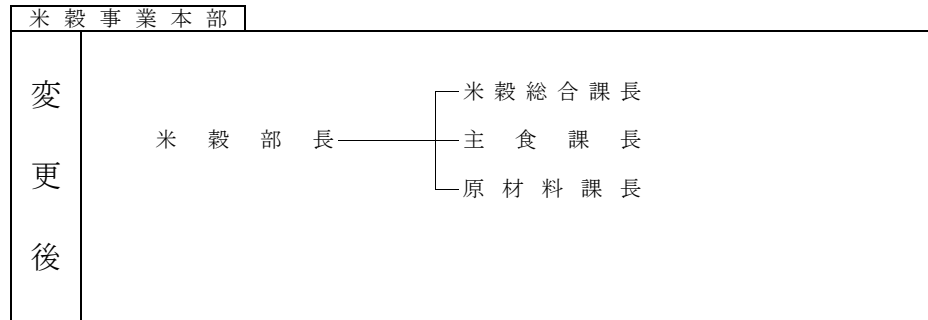
(1)管理本部における業務機構の変更〔平成30年2月1日実施〕

- 1.「経営企画部」の改組
対外的な広報活動のより戦略的な推進に向け、広報業務を常勤理事のゼネラルスタッフである経営企画部長の指揮下にて行うため、「広報総合課」を「総務部」から「経営企画部」に移設するとともに、危機事案発生後の対処・対応などを併せて強化するため、CSRおよび危機管理業務を担う。
- 2.「内部統制管理部」の新設
内部統制システムを合理的かつ機能的に運用するため、内部統制にかかわる業務を統括する「内部統制管理部」を設定する。また、内部統制における業務を明確にするため「内部統制対策課」を改称し「統括課」とするとともに、「統括課」、「法務コンプライアンス課」、「食品品質・表示管理課」の3課を「経営企画部」から「内部統制管理部」に移設する。
- 3.「販売推進部」の改組
消費者に対する直接広報・販売推進、生産者と消費者の交流など、より効率的に機能させるため、「くるるの杜」を部直轄施設として設定する。



(2)「米穀総合課」と「米穀生産課」の統合による業務機構の変更〔平成30年2月1日実施〕

生産・集荷・営農支援に対応した効率的な業務推進体制とするため、「米穀総合課」に「米穀生産課」を統合する。なお、一般社団法人北海道米麦改良協会と本会において、生産・技術普及業務を中心とした連携を強化することで更なる効率的な業務運営を図る。



(3)釧路支所「パールライス販売課」の廃止〔平成30年2月10日実施〕

小売業界の再編や系列化などの動向を踏まえ、釧路支所「パールライス販売課」の業務を帯広支所「パールライス販売課」に集約し、より効率的な業務体制とする。
このことに伴い、釧路支所「パールライス販売課」を廃止する。

